

たかけい学報

高経大生の
キャンパスライフを
サポートする情報誌

The Bulletin of Takasaki City University of Economics



特集①

村山新学長 就任インタビュー

特集②

創立60周年

no. 97

特集 ①村山新学長 就任インタビュー ②創立60周年

2017年、高崎経済大学は創立60周年を迎える。4月には新学長の就任や国際学科の新設など、大きな変貌を遂げた。還暦を迎える高崎経済大学は、「地域に根を張り、世界と交流する知の拠点」を目指し、更なる歴史を積み重ねる。

CONTENTS

p.3-5

特集① 村山新学長 就任インタビュー

p.5-6

特集② 創立60周年

p.7-9

新任教員紹介

経済学部 梅島 修 教授
経済学部 黒崎 龍悟 准教授
経済学部 佐藤 敦子 准教授
経済学部 野崎 謙二 准教授
経済学部 溝口 哲郎 准教授
経済学部 三牧 聖子 准教授
経済学部 齋川 貴嗣 講師
地域政策学部 宇田 和子 准教授
地域政策学部 小熊 仁 准教授

p.10

入学式

「高崎経済大学に入学して」
亀井 涼雅さん

p.11-12

学生クローズアップ
英語研究部 三上 蒼馬さん

p.13

倶楽部紹介

卓球部 木内 碧輝さん
経済数学研究部 肥土 伸太郎さん

p.14-15

たかけいINFORMATION

Murayama Motonobu
村山 元展

1957年生まれ、大分県出身。
岩手大学農学部卒業、岩手大学大学院農学
研究科修士課程修了、東京大学大学院農
学系研究科博士課程修了。農学博士。
(財)日本農業研究所研究員、高崎経済大学
地域政策学部助教授を経て、2003年より
教授。2013年より副学長兼理事を務める。
2017年4月に学長就任。



学長は、1996年に本学に着任され、今まで20年、教育
研究活動に尽力されてきたわけですが、着任時の本学
の印象はどのようなものでしたか？

学生がまじめで、元気で、素直だという印象を持ちましたが、こ
れは20年たった今でも全く変わりません。与えられた課題には
しっかりと応えるだけの高い能力を有している反面、自主性が弱
いかなという印象も抱いています。また、そんな学生たちを指導する
教員は、研究への強い情熱を持っていると感じました。さらに、
小回りの利く規模の大学らしく、学生と教職員の距離が近いとい
う印象を持ちました。しかし、大人数講義がやや多く、教室数が足
りないような場合も見受けられますので、学生のための施設の充
実も必要であろうと感じました。



ゼミ生(2015年卒業生)と

本学は創立60周年を迎えたわけですが、
70年、さらには、100年を見据えた場合、どのような展望をお持ちでしょうか？

やはり、高崎経済大学にしかない特徴を打ち出していく必要があると考えています。では、その特徴とは何か。
1点目は、全国の各地域に貢献できる人材の育成です。全国で実施されている入試により、本学には日本各地
から学生が集まってきます。この高崎の地で大きく育った彼らが、各地に戻っていく。もちろん、全国から集ま
った学生が、高崎市や群馬県にとどまり、地域のために貢献する場合もあるでしょう。いずれにしても、ローカルか
らグローバルまで、幅広い視野から経済学と地域政策学を学ぶことができるという点が本学の特徴と言えるで
しょう。

2点目は、国際レベルで活躍できる人材の育成・研究の支援です。これは1点目と矛盾するように思われるか
もしれませんが、決してそんなことはなく、「国際レベル」とは、必ずしも海外に赴任していたり、世界を飛び回
っていたりということだけを想定しているものではありません。地方の企業であっても、今や海外に支店を設け
たり、海外と取引したりという時代です。また、「地域」は世界中にあることも看過できません。今年度経済学部
設置された国際学科を中心に、国際レベルでの人材育成はさらに加速していくことでしょう。また、そのための長期・短期留学や海外フ
ィールドワークの推進、さらに海外提携大学の拡充は急務であると考えています。

3点目は、わが国で先鞭をつけて開設された地域政策学部の教育強化にあります。国が主導する大学改革に伴い、国立大学の多くが地域貢献を謳い、公立大学が地域貢
献をアピールしています。しかしその地域貢献の多くは「地元貢献」になっているのではないかと考えています。前述のとおり、今必要なのは、日本全国さらには世界の地域に
も貢献できる理論や実践力なのではないかと思っています。そして最後はその理論や
実践力を、高崎市や高崎市民、企業、NPOなどとの連携において、十分発揮していく
ことが本学に求められた課題であるという認識を持ち、次の時代に向かっていきたいと
考えています。



趣味①野球(大の阪神ファンです)



趣味②ギター

学長に就任されて1か月が経過したわけですが、今のお気持ちは？

就任してから1か月がたちましたが、学長という責務・責任
を日々感じており、任期中は決して薄れるものではないんだら
うなと思います。60年の歴史を有する大学としてのあるべき姿
について、私なりにいろいろと考えてまいりました。やはり、学
生がしっかりと成長できる土壌と言いますか、そういう大学で
あるべきであろうと。そしてそのためには、教職員が今以上に
「やる気」を出せるような大学運営が肝要であろうと考えてい
ます。また、公立大学として、市民の方や地域社会から、認
知され評価される必要があるわけですが、同時に共感いただ
けるような大学運営も重要となります。さらに、研究機関たる
大学として、「知の交流拠点」であるべきことは常に意識してい
きたいと考えています。



ゼミ生(2012年卒業生)と

高崎経済大学部局長等

(平成29年4月1日現在)

職名	氏名
教育担当副学長(教育環境整備室長)	唐澤 達之 教授
研究担当副学長(知の拠点化推進室長)	水口 剛 教授
経済学部長	関根 雅則 教授
地域政策学部長	佐藤 公俊 教授
地域政策研究科長	増田 正 教授
経済・経営研究科長	阿部 圭司 教授
学生部長	友岡 邦之 教授

職名	氏名
広報室長	櫻井 常矢 教授
図書館長	矢野 修一 教授
情報基盤センター長	熊澤 利和 教授
国際交流センター長	大河原 真美 教授
キャリア支援センター長	高松 正毅 教授
地域科学研究所長	西野 寿章 教授

職名	氏名
経済学部教務担当学部長補佐	加藤 健太 教授
経済学部入試担当学部長補佐	天羽 正継 准教授
経済学科長	岡田 知之 准教授
経営学科長	久宗 周二 教授
国際学科長	藤井 孝宗 教授
経済学部教養教育長	國分 功一郎 准教授

職名	氏名
地域政策学部教務担当学部長補佐	佐藤 彰彦 教授
地域政策学部入試担当学部長補佐	坪井 明彦 教授
地域政策学科長	新田 浩司 教授
地域づくり学科長	飯島 明宏 准教授
観光政策学科長	片岡 美喜 准教授
地域政策学部教養教育長	中村 匡克 教授

学長の熱い思いが伝わってきたような気がします。
それでは最後に、学生に向けたメッセージをいただけますでしょうか？

学生には、大学生同士はもちろんのこと、アルバイトなどの機会に、多くの人と接し、友情や信頼関係を育んでもらいたいと考えています。それは、卒業した後も、社会の中で自分らしく生きていく力を身につけることにほかなりません。また、学生の本分である学業においては、本学の教育を通じて、生きる指針・力になりうる幅広い教養を身につけてもらいたいと考えています。大学の4年間というのは長いようで短い時間です。この時間を有効に使うためには、ぜひ、チャレンジする気持ちを持ち続けてもらいたいと思っています。勉強であっても、部活・サークルであっても、あるいはそれ以外であっても構いません。ハードルは高いほどいいでしょう。熱くぶち当たっていけるものをぜひ見つけてもらえるといいのではないのでしょうか。そして、その過程で何か困ったことがあれば、遠慮なく教職員に相談してみてください。本学の教職員は、学生からの相談を受けとめ、親身になって対応できるだけの度量が十分にあるはずですよ。



ゼミ生(2015年卒業生)と
(インタビュー日 平成29年5月1日)

特集② 創立60周年

2017年、高崎経済大学は創立60周年を迎え、創立記念日である6月25日には、創立60周年記念式典が開催されます。
1957年に経済学部経済学科でスタートした本学は、経営学科設置や地域政策学部設置を経て、2017年に新設された国際学科を加え、2学部6学科体制となりました。この間に輩出した卒業生はおよそ34,000人を数え、多くの同窓生が社会で活躍しています。
また、2017年には村山新学長のもと、第2期中期目標期間(平成29年度～34年度)が始動しています。ここでは、本学の目指す基本的な目標として「地域に根を張り、世界と交流する知の拠点」を掲げています。



学内でも垂れ幕や60周年デザインシートで周知を図っています。

創立60周年記念式典

日時 平成29年6月25日(日)

会場 群馬音楽センター (高崎市高松町28-2)

記念式典 13:00~14:30

記念講演 14:50~15:50
「グローバル時代に活躍するために
～国際社会で勝ち抜く力～」

記念寄席 16:15~16:35
笑福亭瓶吾 氏 (昭和62年卒業生)

高崎経済大学 創立60周年 記念講演
「グローバル時代に活躍するために
～国際社会で勝ち抜く力～」

丹羽 宇一郎氏
(元中国駐劔特命全権大使)

日時 平成29年6月25日(日)
講演 14:50 (開場14:40)
場所 群馬音楽センター
入場無料・申し込み不要 定員800人

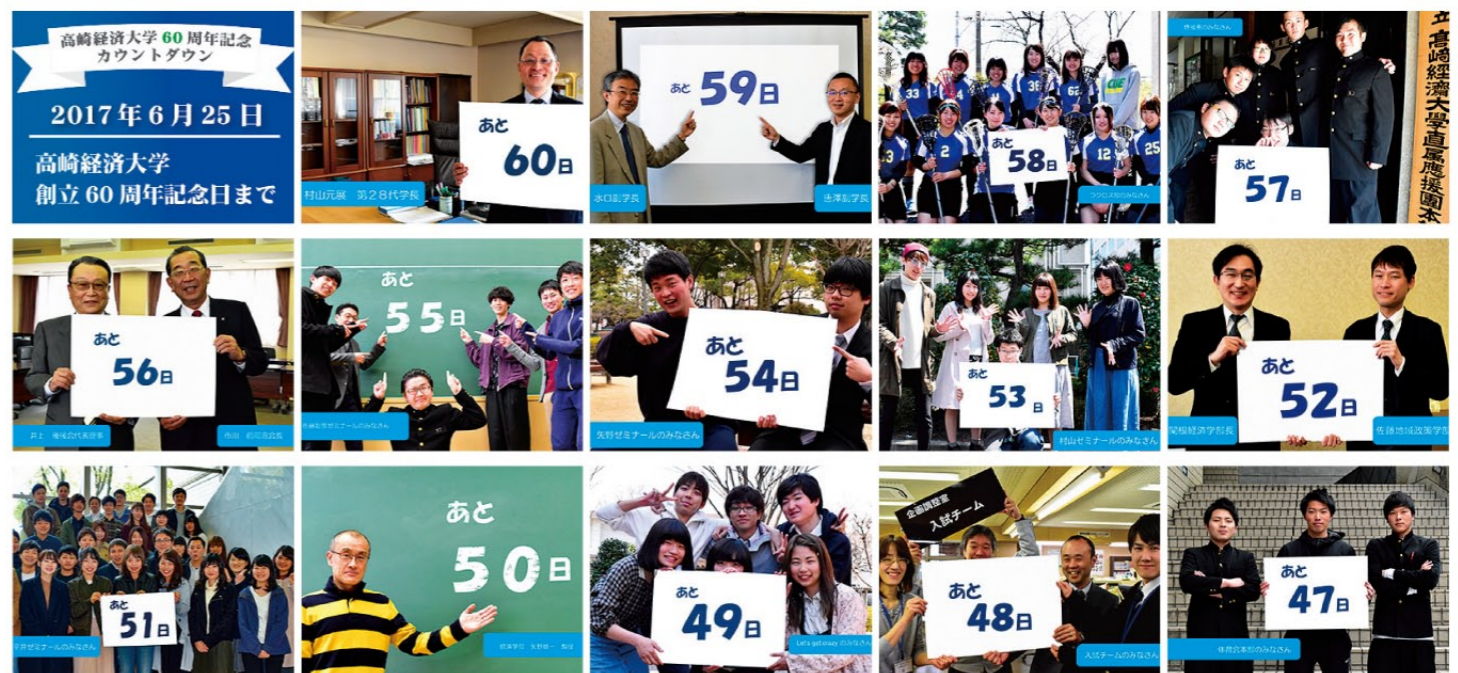
講師プロフィール
1939年 豊前生まれ。
1962年3月 高崎経済大学法学部卒業。同年4月伊藤忠商事入社。主に食品部門に携わる。
1998年4月 同社社長。2004年会長に就任。2010年12月 中華人民共和国駐劔特命全権大使。
2010年6月～2012年12月 中華人民共和国駐劔特命全権大使。
2006年10月～2008年10月 経済財政諮問会議副議長
2007年4月～2010年3月 地方分権改革推進委員会委員長

【問い合わせ先】
高崎経済大学企画調整室企画広報チーム 〒370-0801 高崎市上並町1300
TEL/027-344-7584 FAX/027-343-4830 http://www.tcu.ac.jp/

※記念式典は大学関係者のみでの開催となります。記念講演・寄席のお席は十分にご用意していますが、
収容定員を超えた場合は立ち見等になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

創立60周年記念カウントダウン

創立60周年記念日である6月25日に向け、大学ホームページのトップバナー上で、4月26日より60日間のカウントダウンを開始しました。
カウントダウンの写真撮影には、在学生や教職員はもちろん、同窓生、生協の店員さん、守衛さん、清掃員さんなど本学に関係する多くの方々にご協力いただきました。



新 任 教 員 紹 介

経済学部
国際学科 教授
梅島 修




略 歴	<ul style="list-style-type: none"> 出身：群馬県 最終学歴：ニューヨーク大学スクールオブロー LL.M. (法学修士) 職 歴：1992-2017 ホワイト&ケース LL.P. (2001-2003を除く、東京、ワシントンDC) 2001-2003 経済産業省通商政策局通商機構部(任期付任用) 1982-1992 日産自動車株式会社(法規部、日産テアラー福岡)
専門分野	国際経済法。特に、WTO協定及び主要国の貿易救済措置(アンチダンピング措置、相殺関税措置、セーフガード措置)、自由貿易協定(FTA、EPA、RCEP、TPP等)を専門とする。ニューヨーク州及びワシントン特別区弁護士。また、行政書士及び通関士資格。
趣味・特技	最近、ジョギング・ランニングを始めました。PB2016防府3:12:03(グロス3:12:38)
座右の銘	夢を描くことができれば、それは実現できる。 If you can dream it, you can do it.
今後の抱負	TPP、RCEPなどメガFTAの発展に原産地規則・証明の分野から貢献したい。そして、最後は原産地規則・証明が不要となる全世界の貿易規則に発展させたい。その一方で、保護すべき国内産業を守る方法、即ち貿易救済制度を日本に確立させたい。
学生へのメッセージ	誰にでもチャンスは訪れる。それに気づけるか、そして、それをつかめるか。それによって、君の人生が変わる。その時を逃さないよう、日頃から、挑戦しよう。そして、失敗から学ぼう。

経済学部
国際学科 准教授
野崎 謙二






略 歴	<ul style="list-style-type: none"> 出身：愛知県 最終学歴：名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程修了博士(経済学) 職 歴：経済企画庁・内閣府、駿河台大学
専門分野	貿易政策論、東南アジアの経済連携分析。国際分業が進む中で、各国の経済構造の変化やそのための政策対応について勉強しています。
趣味・特技	かつて3年間過ごしたタイをはじめ東南アジアの国を旅するのが好きです。日本とは違った活気のある雰囲気を感じて、「自分も頑張るぞ」と気合を入れています。週末はサッカー観戦で、好きなチームはFC東京です。アジア・チャンピオンズ・リーグの試合でオーストラリアに行ったのが一番遠い観戦でしょうか。
座右の銘	You will never walk alone. サッカー観戦をされる方は聞いたことがある言葉かもしれませんが、私自身、今まで多くの人に支えられてきました。これからも自分だけでは何もできないと思いますが、他者にとって自分が役に立てるようになりたいものです。
今後の抱負	新しくできた国際学科の一員として、学生や教職員の皆さんだけでなく学外の方からも「国際学科ができて良かった」と言ってもらえるように努力していきたいと思っています。試行錯誤が続くと思いますが、よろしくお願いします。
学生へのメッセージ	長いようであっという間に過ぎる学生時代ですので、様々なことに取り組んでください。やらなかった後悔よりも、やって失敗の方が絶対に良いです。私もゼミ等でフィールドワークを企画しようと思いますので、是非参加してください。

略 歴

- 出身：群馬県
- 最終学歴：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程博士(地域研究)
- 職 歴：京都大学アフリカ地域研究資料センター研究員、福岡教育大学准教授等を経て現職

経済学部
国際学科 准教授
黒崎 龍悟






専門分野	アフリカ地域研究：とくにタンザニアの農村におけるフィールドワークをとおして、地域の内発的発展のプロセス解明と支援を大きな研究テーマとしてきました。最近では、エネルギーの地産地消を軸にした循環型資源利用のモデルづくりに取り組んでいます。
趣味・特技	DIY(趣味のレベルです)・粗放的な菜園耕作
座右の銘	座右の銘というほどのものは持ち合わせていませんが、アフリカの人たちのように、厳しい状況であってもおおらかでありたいと考えています。
今後の抱負	これまでアフリカでのフィールドワークに力を注いできましたが、地元に戻るのを機に身近な社会も調べてみようと思います。そして、アフリカ・日本のローカルで生じていることがグローバルな動きのなかでどのようにつながっているのかという「インターローカルな視点」を意識した研究を展開していきたいと考えています。
学生へのメッセージ	情報があふれる現代では、自分で汗して(苦労して)情報を得るといった経験は貴重です。そして、そのことに時間をかけられるのが学生の特権です。五感を駆使するフィールドワークをとおして、新たな知的刺激を得ましょう。

略 歴

- 出身：東京都
- 最終学歴：Ph.D. in Economics (University of Ottawa)
- 職 歴：京都大学経済研究所GCOE研究員、慶應義塾大学特別研究講師、麗澤大学経済学部准教授を経て現職。

経済学部
国際学科 准教授
溝口 哲郎

専門分野	応用ミクロ経済学、公共経済学、財政学。 研究テーマは、腐敗・汚職の経済分析および財政の持続可能性です。
趣味・特技	読書(海外文学、SFを中心に)：ジャンルはなんでも読みますが、海外翻訳SFが好きです。休日は神保町など古書店街を散策し、ふらっと本を購入し、カフェで本を読むのが好きです。また中公新書をコレクトしています。
座右の銘	Cool Head, but Warm Heart. (アルフレッド・マーシャル)
今後の抱負	腐敗・汚職の経済分析を深化させつつ、市場を無駄なく効率的に運営するための制度設計について研究を深めていきたいと考えています。また研究で得られた知見を教育に還元していければと思います。
学生へのメッセージ	大学は様々な知に触れることができ、好奇心の赴くまま行動できる貴重な時間です。海外に渡航したり、留学したりするなど、若いうちに日本以外の「世界の多様性」に触れることをお勧めします。留学によって海外で生活することで、日本と世界の文化や習慣の違いを感じることができるとは思います。

経済学部
国際学科 准教授
佐藤 敦子

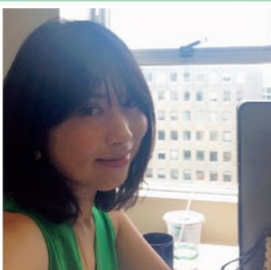




略 歴

- 出身：宮城県
- 最終学歴：早稲田大学大学院商学研究科後期博士課程(単位取得退学)
- 職 歴：ゴールドマン・サックス証券会社資本市場本部長、ユニゾン・キャピタル(株)IR部長、明海大学ホスピタリティ・ツーリズム学部教授を経て現職

専門分野	国際ビジネス研究、異文化マネジメント研究
趣味・特技	犬の散歩。オペラ、歌舞伎、ダンス・バレエ鑑賞。バレエは自分で踊ることも好きです。脳トレを目的にピアノのお稽古を再開し、ピアノの旧約聖書と称されるバッハの平均律曲集にすっかりハマっています。
座右の銘	「千里の道も一歩より」「光陰矢の如し」「百聞は一見に如かず」
今後の抱負	地道に日々の研究を積み重ねて授業や地域社会にフィードバックしていけるよう精進します。
学生へのメッセージ	沢山本を読んだり、勉強して頂きたいです。将来、大学の勉強と直接的に関わりが無い分野の職業に就いたとしても、自分の中に蓄えた知的資産や教養は、必ず役に立つものです。

経済学部
国際学科 准教授
三牧 聖子


略 歴

- 出身：東京都
- 最終学歴：東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻 博士(学術)
- 職 歴：早稲田大学助手、米国ハーバード大学・ジョンスホプキンス大学研究員、関西外国語大学助教等を経て現職。

専門分野	国際関係論、外交史、平和研究、アメリカ研究
趣味・特技	旅行、ヨガ
座右の銘	「Even if you are minority of one, the truth is the truth (あなたが少数派であろうと、真実は真実である)」「(マハトマ・ガンジー)」
今後の抱負	国家間、人々はいかに和解できるかを1つの研究テーマとし、これまで同じ関心を持つ世界の研究者・実務家とのつながりを広げました。今後もぜひこのつながりを大切に、また、若い学生さんたちにも広げていきたいと思っています。
学生へのメッセージ	世界はいま、大きな転換点を迎えています。このような世界に平和を実現していくためには、これまでの人類の平和へ向けた努力、その遺産を大事にしながらも、新しい視点に立って、大胆に発想していくことが求められます。高崎経済大学の学生さんたちと、平和という難問を一緒に考えていけることを楽しみにしています。

新 任 教 員 紹 介

経済学部
国際学科 講師
齋川 貴嗣



略 歴

- 出身: 三重県にて出生。愛知県、富山県で育つ。
- 最終学歴: ハイデルベルク大学哲学部歴史学科博士課程修了。
- 職 歴: 早稲田大学政治経済学術院助教を経て、現職。

専門分野

国際文化交流を目的とした国際機関の活動を歴史的に研究しています。最近、ユネスコの理念と多様な活動(ユネスコは単なる世界遺産登録機関ではない!)が日本に与えた影響を調べています。

趣味・特技

無趣味の人間です。強いて言えばドライブと旅行でしょうか。以前は海外旅行が好きでしたが、最近はおっぴら国内、特に東北の鄙びた湯治場巡りにハマっています。そのうち温泉について本が書けるかも?

座右の銘

座右の銘というほど大仰なものではありませんが、大学時代の恩師から言われた「人と同じことはするな。オリジナルであれ」という言葉はいつも肝に銘じています。

今後の抱負

国際学科で国際文化論を担当させていただくことに意義と責任を強く感じています。まだまだ発展途上の学問ですが、皆さんから刺激をいただいて、研究・教育両面で国際文化論の発展に寄与できればと願っています。

学生へのメッセージ

ささやかな海外留学経験から、どのような分野であれ国際社会で活躍するためには専門性とともに語学を含めた知的「基礎体力」が肝要だと思います。大学時代はそうした力を養う大事な時期です。さまざまなことに興味を持って、幅広く勉強してください。

略 歴

- 出身: 神奈川県
- 最終学歴: 法政大学大学院政策科学研究科博士課程修了 博士(政策科学)
- 職 歴: 福岡工業大学社会環境学部助教を経て現職

専門分野

環境社会学、被害補償論。環境研究は保護や予防に重点が置かれがちですが、それと同じくらい「起きてしまったことにどう対処するか」が重要だと考えています。

趣味・特技

ホルン、トランポリン。ホルンはブランクが長く、今や音を出すのがやっとなです。写真は「もはや演奏にならない」。

座右の銘


一つずつやれば終わる

今後の抱負


高崎の街に慣れ、講義を楽しみ、ゼミ生と調査研究に励み、自分の足場となる論文を書きたいと思っています。

学生へのメッセージ

講義やゼミを通じてお互いに多くの発見ができれば嬉しいです。



地域政策学部
地域づくり学科 准教授
宇田 和子



地域政策学部
観光政策学科 准教授
小熊 仁



略 歴

- 出身: 福島県
- 最終学歴: 中央大学大学院経済学研究科博士課程修了 博士(経済学)
- 職 歴: 財団法人運輸調査局研究員・副主任研究員、金沢大学人間社会研究域助教を経て現職

専門分野

交通政策論、公益企業論。欧州の航空政策や空港民営化のほか、地域公共交通の維持・活性化などについて研究しています。

趣味・特技

旅行: 全県制覇を目標にしています。残るは秋田、宮崎、鹿児島のみです。スポーツ観戦: プロ野球が中心ですが、サッカー、NBA、相撲、何でも見ます。これといった特技はありませんが、あえて言えば料理です。全国の有名店を食べ歩き、その味を再現することに凝っています。

座右の銘

「何かを始めるのは怖いことではない。怖いのは何も始めないことだ(マイケル・ジョーダン)」

今後の抱負

教育や研究活動を通して、交通を学ぶことの面白さや奥深さを色々な人に広められればと思っています。また、個人的にも外に多く出て、様々なものを吸収したいと考えています。

学生へのメッセージ

学生時代は自分の意志で自由に何でもできる唯一の時期です。何か好きな事を1つ見つけてそれに向かって邁進してください。好きな事が見つからない人は、できるだけ早くそれを見つけてください。



高崎経済大学に入学して

経済学部 1年 亀井 涼雅

私はこの春、平成29年度新入生として高崎経済大学に入学しました。この大学は全国各地から様々な学生が集まっていて、良い意味でとても「にぎやか」な場所だと感じました。外国人留学生も多く、国際的、かつ、多様性あふれるキャンパスは非常に新鮮であり、このような環境で学べることはとても楽しみです。高崎での生活を始めてから、同級生や先輩と交流することで、日々良い刺激を受けて過ごしています。

私は経済学部所属しており、現在の講義では、経済学の基礎や一般教養を中心に学んでいます。高校までの勉強とは違い、大学では自ら関心のある分野を選択し、主体的に考えて学ぶことができるので、毎日の講義を楽しく受けています。

私はもともと理系学部への進学を考えていました。しかし、社会や経済のことを学びたいという思いが強くなり、高崎経済大学経済学部への進学を決めました。本学に進学した今、自分の好きなことを学べる楽しさを感じています。大学での学びをとおして、現在起きている数々の社会経済の現象を理解するための知識、そして現代の多様な問題に向き合い、解決する力を身につけたいと思っています。

大学では、積極性と実践力の向上を目指し、この4年間で様々なことに挑戦し、多くの経験をする中で自分を成長させていこうと思っています。



■平成29年度 学部入学状況 ()内は女性数で内数

入学区分	経済学部	地域政策学部	合計
一般(推薦含む)	561 (148)	434 (168)	995 (316)
私費外国人留学生	5 (1)	24 (11)	29 (12)
社会人	0 (0)	0 (0)	0 (0)
帰国生徒	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2年次編入・転入	0 (0)	10 (6)	10 (6)
3年次編入・転入	0 (0)	21 (14)	21 (14)
計	566 (149)	489 (199)	1,055 (348)

■平成29年度 大学院入学状況 ()内は女性数で内数

入学区分	経済・経営研究科		地域政策研究科	合計
	現代社会経済システム専攻	現代経営ビジネス専攻		
博士前期課程 第1期・秋季日程	1 (1)	1 (0)	5 (3)	7 (4)
博士前期課程 第2期・春季日程	0 (0)	0 (0)	4 (0)	4 (0)
博士後期課程	1 (0)		0 (0)	1 (0)
計	3 (1)		9 (3)	12 (4)

学生クローズアップ



英語研究部 幹事長 三上 蒼馬
経済学部3年



▲ディスカッションセッションの練習風景
◀TOEICの勉強風景



1. 英語研究部(E.S.S.)

E.S.S.とは、“English Speaking Society”もしくは“English Studying Society”の略称です。全国各地の大学にE.S.S.があり、英語を使った様々な活動に取り組んでいます。高崎経済大学でも、英語研究部として部員全員が英語力向上を目指し日々励んでいます。

高崎経済大学英語研究部は、今年で創立60周年を迎え、既存の文化サークルの中で最も長い歴史を持ち、部員も100名を超える規模にまで成長いたしました。

主な活動内容には、Basic Conversationという簡単な英会話を行う全体活動と、Advanced Conversation、Debate、Discussion、Speechの4つのセッションに分かれて行うセッション活動があります。セッション活動では、各々のスタイルに合わせた知識、能力を身につけ、より発展的な英語力向上を目指しています。

2. 各セッションの活動

【Advanced Conversation】

アドバンストカンパセーションセッションは、TOEIC高得点を目指し日々活動しています。英語の基礎である文法力と単語力の強化、さらには高得点獲得に欠かせない難問対策を毎週行い、テスト前は模試を実施しています。その中でお互いが切磋琢磨し、昨年度は800点以上が4人、700点以上4人となりました。今年度も英語力向上を目指し、よりよいセッションにしています。

【Debate】

ディベートセッションは、現在10人で活動しています。メイン活動は大会への出場で、普段はそのための練習をしています。ディベートとは1つの論題に対して賛成派、反対派に分かれて議論することです。論題は様々であり、政治、経済、国際、宗教問題等を扱っています。ディベートで身につく自分の知らない知識や考え方を仲間達と共有し、切磋琢磨しながら練習に励んでいます。

【Discussion】

ディスカッションセッションは、あらゆる時事問題に対して、「どうすれば日本をよりよく出来るのか」というテーマで、仮想日本政府の立場から議論するセッションで、競技ディスカッションとも呼ばれます。

【Speech】

スピーチセッションは、英語スピーチ能力向上を目指しています。E.S.S.が取り組んでいる英語スピーチは、自らのアイデアを聴衆に伝え、説得し、行動を促すものです。より多くの聴衆の心に響くスピーチを作成するため、週1回行われるセッション活動を通してスピーチ能力を磨いています。

英語スピーチの全国大会は毎年様々な大学で開催され、予選を勝ち抜いた約10名のスピーカーが大勢の聴衆の前でスピーチを披露します。全国大会はいずれも予選倍率が高く、中には倍率10倍以上の大会もあります。さらに大会の本戦は、上位3名のみしか入賞することができない、大変シビアな競争環境です。セッション員はこの全国大会出場を目指して日々の活動を行っています。

3. スピーチセッション第59期の功績と第60期の抱負

競争倍率の高いスピーチセッションですが、第59期では、4年の本間、金井、猫宮、水谷、3年の永田、小島の6名が全国大会に出場し、年間合計出場件数21件という成果を残すことができました。これは高経スピーチセッション史上、最高の成績です。中でも、金井は「J.U.E.L 杯争奪全日本学生英語弁論大会」という、最も出場が難しいとされる大会に高経史上初の出場を果たしました。また、本間は合計10の全国大会に出場し、英語スピーチ三大会のひとつである慶應義塾大学主催「福澤杯争奪全日本学生英語弁論大会」での準優勝をはじめ、計9大会で優勝または入賞を果たしました。本間はその功績が認められ、平成28年度学長表彰ならびに三扇賞を受賞いたしました。

このような成果を収めることができた理由は2つあります。それは、「部員同士で共通の目標に向かって切磋琢磨できたこと」と、「沢山の方々に活動を支えていただいたこと」です。「全国大会に出場する」という共通の目標を部員同士で共有し、それを叶えるために、互いに支え合いながら日々の活動に取り組みました。また、先輩方や顧問である石渡華奈先生(経済学部准教授)より手厚いご指導をいただき、部員だけでは学べない知識・技能を身につけることができました。強固なチームワークと、他大学にはない最高の教育環境のおかげで、第59期スピーチセッションは栄誉ある成果を収め、輝かしい1年を送ることができたのです。

第60期スピーチセッションは、第59期の輝きを維持していくために、週1回行われるセッション活動に一層力を入れていきます。ここで重視したいことは「教育・共有・競争」の3つです。最高の教育環境を最大限に生かして先輩と後輩との縦のつながりを強め、スピーチを作るうえでも、大会を運営するうえでも、一方的に誰かの意見を押し通すのではなく、全員が一人一人の考えを共有することで横のつながりも強化していきます。つながりを意識して、ただ個人だけで努力するのではなく、お互いを高め合えるような競争をしていきます。そしてこれら3つのバランスをうまく保ち、第59期以上に輝く功績を残すような第60期にしていきます。

4. 高崎市長杯英語弁論大会

「高崎市長杯英語弁論大会」とは、本学英語研究部が主催する英語スピーチの全国大会です。本大会は昨年で第66回目を迎え、全国で3番目に長い歴史を誇ります。大会優勝者には高崎の名産にちなんで特大のだるまを授与することから、「だるま杯」という愛称でも親しまれています。全国で唯一中高生の部も設けている大会で、大学生の部も含め毎年全国各地から多数の応募があります。高崎市、群馬県、及び多数の団体・企業にもご支援をいただきながら、運営しています。

大会は毎年1つのコンセプトに基づいて運営します。第66回は、後世に語り継がれるスピーチをこの大会で披露していただきたいという意味をこめ、「Fairy Tales」というコンセプトのもと、全部員一丸となって大会運営に取り組み、大成功を収めることができました。さらには、本間が本学代表として6年ぶりの優勝を果たすなど、例年以上に記憶に残る大会となりました。

今年度も10月下旬に例年どおり、高崎市長杯英語弁論大会を開催する予定ですので、ご支援をよろしくお願いいたします。



▲ディベートセッションの活動



▲大会でのスピーチ

倶楽部紹介

Club Introduction

◆ 体育会 no.80

卓球部

経済学部 3年 木内 碧輝

私たち卓球部は男子17名、女子5名、計22名で活動しています。男子、女子ともに関東リーグ4部に所属しており、3部昇格に向けて日々練習に励んでいます。

月、水、木、土の週4回の練習に加え各自が自主練習を行っています。平日は3時間、休日は3時間半の練習時間を設け、前半に基礎練習、後半に課題練習をしています。年間の主な活動として、春季、秋季の関東リーグ、都留文科大学との定期戦である鶴鷹祭、全国国公立大学卓球大会、北関東五大学卓球大会、その他オープン大会などに参加しています。それぞれの大会に各自が目標を設定し、その目標の達成に向け意欲的に活動しています。

卓球部は他大学との交流が多く、例年行われている北関東五大学卓球大会や、埼玉大学、群馬大学との定期戦など、年間を通して多くの他大学と交流があります。卓球の技術向上はもちろん、学外の多くの学生とつながりを持つことができます。

卓球部の特徴的な活動の一つとして、「モロ杯」があります。モロ杯は、部員を3~4チームに分け、バドミントンやボウリングなど卓球以外のスポーツで優勝を争います。優勝チームには景品が用意されるため、毎回白熱した試合が展開されます。このような部員全員が楽しめるイベントも多数あり、部員同士の仲が良いことも卓球部の特徴の一つです。

これから新入生も入部し、さらに活気の溢れる部活になっていきます。関東リーグや定期戦など、大きな大会も近づいてきています。ここで気を引き締め、そして時には緩め、卓球部らしい活動をしていきたいと思えます。応援のほどよろしく願っています。



◆ 文化サークル協議会 no.81

経済数学研究部

経済学部 3年 肥土 伸太郎

我々経済数学研究部は、創立してから50年以上経つ文化サークルで、「ケイスウ」の愛称で親しまれています。4年生6人(54期)、3年生13人(55期)、2年生11人(56期)で活動しています。経済数学研究部の主な目的は、資格の取得です。簿記・FP(ファイナンシャルプランナー)・秘書検定・数学検定など幅広い勉強を行っており、挑戦のきっかけ作りとして、受験料や参考テキスト購入代金の一部キャッシュバックを行っています。昨年度は、日商簿記検定1級・2級や秘書検定2級の合格者がいました。

経済数学研究部の主な活動として、勉強会と部会があります。勉強会は定期的に関わり、検定の対策についての勉強会や、それぞれに決められた担当者によって経済・経営についての勉強会、個人の興味のある自由テーマの勉強会などが行われます。部会は週に1度開かれ、ここで連絡事項や決定事項を確認したり、イベントの計画をしたりします。このほかにも、長期休業中の合宿や三扇祭での出店など、季節的なイベントでも活動しています。

経済数学研究部はアットホームな雰囲気、部室には誰かがいることが多く、各々でご飯に行ったり遊んだりサークル活動以外の活動も行われます。これからも、サークルの主な活動やその他の活動ともに充実していき、活気のあるサークルにしていきたいと思っています。

いつでも入部可能なので、これらの内容に興味を持った人・入部したいと思った人は気軽に文化サークル棟2階の部室まで足を運んでみてください。経済数学研究部ではツイッターアカウントを開設していますので、良かったらフォローしてください(@kurukuru252)。



たがけい INFORMATION

キャリア支援

キャリア支援センターからのお知らせ

キャリア支援センターでは、就職支援・キャリア形成のため様々なガイダンスや講座を開催しています。主に3年生が対象ですが、1年生から参加できるセミナーもあります。積極的な参加をお待ちしています。
●お問い合わせ=キャリア支援センター 電話027-344-6263

6月	7(水) 17:45~19:30 就職ガイダンス①「自己分析のやり方」
	14(水) 16:00~17:00 就活リスタート講座
	14(水) 17:45~19:30 就職ガイダンス②「業界研究・企業研究のやり方」
7月	21(水) 17:45~19:30 就職ガイダンス③「エントリーシートの書き方」
	3(月)・5(水)・7(金) 16:00~17:30 SPI試験(言語・非言語)Web体験受験会 全3回
	5(水)・12(水) 17:45~19:30 FMぐんまによる話し方セミナー 全2回
9月	27(水) 17:45~19:15 特別企画講座 辻太一朗先生による就職対策講座 ~学生の成績を企業はどう見ているか?~
	2(月)~ 10:00~17:00 就活継続者対象 相談会
	4(水) 17:45~19:30 公務員・民間併願就活スケジュール解説講座
10月	11(水) 16:00~17:30 東京証券取引所による業界研究セミナー
	21(土) 終日 OB・OGによる就職相談会 in 東京
	23(月) 17:45~19:30 ビジネスマナー研修
11月	25(水) 16:00~17:30 タキヒョー(株)による自己分析セミナー①
	25(水) 17:45~19:30 Uターン志望者向け就職セミナー
	1(水)~12:00~12:40 キャリアカフェ
11月	7(火)~ 年内 17:45~19:45 「就職活動実践講座」全3回(火曜日・木曜日コース)
	8(水) 17:45~19:30 女子学生向けセミナー
	15(水) 午後 Uターン就職フェア~協定自治体~
11月	15(水) 17:45~19:30 エントリーシート対策講座
	22(水) 午後 Uターン就職フェア~非協定自治体~
	22(水) 17:45~20:00 公務員志望者向けセミナー

11月	25(土) 13:00~ OB・OGによる就職相談会in高崎(旧:就業力育成ネットワーク)
	27(月)~12/8(金) 12:30~16:30 業界セミナー
	日程未定 17:45~19:15 グループディスカッション実践講座(月曜・金曜コース)全2回
12月	6(水) 17:45~19:30 SPI対策講座
	12(火)・14(木) 17:45~19:30 SPI模擬試験
	13(水) 17:45~20:00 内定者報告会
	13(水) 16:00~17:30 国家公務員採用制度説明会
通年	15(金) 16:00~17:30 タキヒョー(株)による自己分析セミナー②
	20(水) 16:00~17:30 高崎市役所/高崎市等広域消防局採用試験制度説明会
	通年 10:00~17:00 就職相談会

高校生向けイベントのお知らせ

オープンキャンパスについて

オープンキャンパスは、本学に興味をもっている高校生やその保護者などを対象にキャンパスを開放するイベントです。各学部の教育方針の説明や模擬授業、ゼミ展示などを行っていますので、ぜひお越しください。

- 期日=7月16日(日)
8月6日(日)
- 時間=9:00~14:00
(9:00から受付開始)
- その他=高崎駅から臨時バスを運行いたします。詳細は本学のホームページにてご確認ください。



県外説明会の開催について

本学への志願者が多い地域の受験生などを対象に、本学の説明や入試に関する個別相談を本学主催で行います。

日時	開催都市名	会場名
7月9日(日) 13:30~15:30	水戸市	水戸駅エクセルホール
7月22日(土) 14:00~16:00	長野市	JA長野県ビル
7月29日(土) 14:00~16:00	宇都宮市	栃木県総合文化センター
9月24日(日) 10:00~12:00	仙台市	ホテルJALシティ仙台
10月1日(日) 10:00~12:00	金沢市	ANAクラウンプラザホテル金沢
10月15日(日) 10:00~12:00	札幌市	札幌全日空ホテル

1日大学体験DAYについて

本学で実際に行われている授業を現役学生と一緒に受講し、大学の日常を体験します。大学案内やホームページからの情報だけでなく、自ら体験することで、本学が自身にとってより良い学び場であるかを確認できます(要事前予約)。

- 期日 = 7月21日(金)
11月13日(月・茨城県民の日)
11月14日(火・埼玉県民の日)
- 対象 = 高校生(既卒者含む)、保護者、教育関係者

各イベントのお問い合わせ 企画調整室入試チーム:電話027-344-6265

後援会

平成28年度高経TOEIC成績優秀者表彰

TOEIC公開テストで700点以上を獲得した学生に表彰状と記念品を贈呈しました。平成28年度の該当者は以下の方々です。おめでとうございます。

最優秀賞 800点以上 (学年は平成28年度)	優秀賞 700点以上 (学年は平成28年度)
吉田真依子さん 経済学部4年	有本 美紅さん 地域政策学部3年
片岡 力さん 経済学部3年	飯塚 広樹さん 経済学部3年
小平 利樹さん 経済学部3年	遠藤 拓さん 経済学部3年
佐野 太朗さん 経済学部3年	金井貴美香さん 経済学部3年
関口 幸憲さん 地域政策学部3年	水谷 優介さん 経済学部3年
原田 勇輝さん 経済学部3年	上原 亮さん 地域政策学部2年
峯岸 誠さん 経済学部3年	生方 駿大さん 地域政策学部2年
生方 駿大さん 地域政策学部2年	木村 大夢さん 経済学部2年
木村 匠さん 経済学部2年	二瓶 渉さん 経済学部2年
木村 大夢さん 経済学部2年	平沢 正輝さん 経済学部2年
水出 勝之さん 地域政策学部2年	安藤 志織さん 経済学部1年
他1名	嘉味田 萌さん 地域政策学部1年
	高橋 蓮さん 地域政策学部1年
	他3名

※現在、平成29年度分の申請を受け付けています。(提出期限 平成30年2月28日)

高経大後援会学生奨学金について

学生の学業と生活支援を目的とした給付型奨学金制度です。今年度から制度を見直し、拡充を図りました。給付額は各学期授業料の2分の1相当額もしくは3分の1相当額です。なお、対象者は授業料減免対象者の中から、特に成績優秀な学部学生を事務局で選定し通知します。

支部総会の開催について

保護者の方を対象に、本学の現況報告や就職等に関する個別相談を行います。

支部	開催日	開催場所
関東甲信越支部	9月 3日(日)	高崎経済大学
東北支部	9月24日(日)	ホテルJALシティ仙台
北陸支部	10月 1日(日)	ANAクラウンプラザホテル金沢
北海道支部	10月15日(日)	札幌全日空ホテル
四国支部	10月29日(日)	リーガホテルゼスト高松
近畿支部	11月12日(日)	ホテルグランヴィア大阪
東海支部	11月26日(日)	キャッスルプラザ

※開催時間は14時～16時です(関東甲信越支部のみ13時～15時です)。
 ※各支部総会開催約1ヶ月前に通知をお送りいたします。
 ※山陰山陽支部の方には、四国支部の通知をお送りいたします。
 ※九州支部は隔年開催のため、今年度は開催いたしません。上記の支部の中で出席を希望される支部がある場合は、事務局までお問い合わせください。

●お問い合わせ＝後援会事務局：電話027-344-7902

同窓会支部総会のお知らせ

今年度各地で開催される、同窓会支部総会の予定をお知らせいたします。出身県、近県の方はぜひご参加ください。在学生も大歓迎です。

●お問い合わせ＝学生支援チーム(同窓会事務局)：電話027-344-6262

支部	開催日	開催場所・時間	
桐生支部	4月22日(土)	美喜仁本店 17:00～	済
栃木支部	5月27日(土)	ホテルサンルート佐野 17:00～	済
富山支部	8月26日(土)	未定	
石川支部	8月26日(土)	ホテル日航金沢 時間未定	
宮城支部	9月23日(土)	未定	
札幌支部	10月14日(土)	センチュリーロイヤルホテル札幌 17:00～	
広島支部	10月21日(土)	ホテルメルパルク広島 17:00～	
関西支部	11月11日(土)	新大阪ワシントンホテルプラザ 時間未定	
鹿児島支部	11月11日(土)	未定	
飯田支部	11月18日(土)	ホテル弥生 時間未定	
大分支部	12月 2日(土)	未定	

平成29年度は上記の支部以外にも、オホーツク、岩手、新潟、長野、三重、四国合同支部で支部総会が予定されています。

支部総会の詳細につきましては、随時、同窓会のホームページにてお知らせいたします。

学生数

出身都道府県別 学生数(学部)

平成29年5月1日現在

都道府県	学生数	都道府県	学生数	都道府県	学生数
群馬県	1,175	石川県	60	京都府	7
長野県	346	東京都	51	鳥取県	6
茨城県	218	山梨県	44	和歌山県	6
新潟県	215	千葉県	42	広島県	6
栃木県	212	岐阜県	33	宮崎県	6
北海道	206	三重県	28	島根県	5
埼玉県	189	福井県	24	山口県	5
静岡県	166	神奈川県	20	香川県	5
宮城県	142	兵庫県	17	大分県	5
岩手県	130	福岡県	15	熊本県	5
福島県	118	愛媛県	15	滋賀県	2
愛知県	109	沖縄県	14	高知県	2
山形県	105	岡山県	11	佐賀県	2
青森県	89	鹿児島県	11	奈良県	1
富山県	81	大阪府	10	徳島県	1
秋田県	73	長崎県	10	国外	97
				合計	4,140

(国外の内訳)

国名	学生数	国名	学生数
中国	79	マレーシア	3
ベトナム	7	台湾	3
韓国	4	カンボジア	1

今回の表紙

正門から図書館に向けて撮影を行いました。
 創立60周年のデザインシートによって、
 これまでの正門とは雰囲気違って見えます。